

みろく山麓から

53 ゼロ通信

令和 5年 11月 24日

第 7 号

みどりのまちづくりグループ

53 ゼロ会

本年度第3回目全体活動を実施しました

雨も上がって11月11日は絶好の活動日びよりとなりました。今回は、三菱UFJ銀行さんが15人、それに常連の加藤さんご一家（パパママお嬢さんBのお三人）、そして参加者年齢は過去最も幅広い3歳から86歳という強力な陣容となりました。重点活動場所は、前回同様の岩ヶ根上池に流れ込む谷川が県道と並行して走る約150mの間のり面です。この場所での活動は今回で4回目。1回目はタイヤ30個、2回目はブラウン管！テレビ10個と、粗大ごみを回収して来て、現在は缶、瓶、食品包装容器の比率が高くなってきました。道路から谷川へのこの高低差と草木の生え具合がゴミを捨てやすくさせるのでしょうか。この場所はホントに多いですね。さて、パワフルなメンバーのお蔭で、終了予定時刻になる前に予定のゴミ袋を使い切ってしまいました（次回、袋は3倍数用意しておきます）。みどりの森に帰っての分別作業では最年少参加者の「がんばれ！がんばれ！」の連呼声援のおかげで、これまた快調に活動を完了することが出来ました。感謝！！です。今回収集のごみの総量は、今回の全体活動分と週一の巡回パトロール

（7/29~11/4）分とを併せて、燃やせるゴミ63袋（指定45リットル）、缶7袋（90リットル）、ガラス類7袋（土嚢）、金属5袋（土嚢）、液晶テレビ1個、絨毯1枚、スケートボード、スキー板各一個などとなりました。（裏面に活動写真集あり）清掃事業所の皆様、いつも迅速な収集有難うございます。

三菱UFJ銀行さんの環境問題への取り組み：銀行さんがゴミ拾い？というと奇妙な感じがするかもしれませんが早くから環境問題について取り組み、みどりのまちづくりグループも20年前から行っている各地の植樹に三菱UFJ環境財団から支援を戴いています。三菱UFJフィナンシャル・グループ（略称：MUFG）環境方針では、「地球環境の保全・保護が人類共通の責務であるとの認識のもと、MUFGは地球環境と人間社会との調和・共生の世の実現と、その将来世代への引継ぎのため、気候変動への対応や環境保全に取り組みます！」と宣言しています。そして今日私は、その有言実行のさま、みろく山麓を走る県道沿いの不法投棄ゴミの回収という地域の環境美化活動に自ら汗を流して取り組む姿にその本気度が現れていると強く感じました。

参加しての感想その1・・・活動後皆さんの感想をお寄せいただきました。ありがとうございました。以下三菱UFJ銀行の皆さんの感想ご紹介させていただきます。なお、【】内は、53ゼロ会コメントです。

- ・ 当行としては高蔵寺支店より9名東支店より4名堀田支店より2名の3歳から50歳まで15名で参加させて頂きました。
- ・ 前回7月に実施されて数ヶ月しかたっていないにも関わらず、あんなに大量の生活ごみやテレビ等粗大ごみ捨てられていることに大変ショックを受けました。（マナーの悪さに驚きでした。）【前回7/25以降の新規ゴミもありますが、長年の蓄積ゴミをまだ回収しきれていないのです。】
- ・ 特に若い参加者においてはぬいぐるみが大量に捨てられていることに心を痛めていました。
- ・ また、対象の場所が大変自動車の往来が激しく、常に危険が伴うと感じました。
- ・ 私たちがごみ拾いをした川に面した側の看板が少ないと思いました。（看板がどれくらい抑止力になるかはわかりませんが…）【看板の有効性はあると思います。但し古い看板汚れた看板はダメですね。】
- ・ 定期的にごみ拾いをされているみどりのまちづくりグループの会員の方に感謝しかありません。
- ・ 貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。

11月11日のゴミ拾い活動ショット集



① みどりの森に集合 ② みどりの森を出発。道々ゴミを拾いながら往復3kmを歩きます。安全第一！！



③ 道路のり面と谷川でゴミを回収します

④ 回収ゴミ満載



⑤ みどりの森にて分別作業

⑥ 今回も大量のゴミを回収しました。ほんとうにお疲れさまでした。

●53ゼロ会員募集中！一緒にゴミ拾いしませんか！！四季のみろく山麓をウォーキングしながら、ゴミを回収します。活動時間は朝9時からお昼までの3時間。今年度次回の実施予定日は2/13火曜日(予備日は翌火曜日)です。草刈り・伐木などごみを捨てにくい環境づくりにも取り組んでいます。

発行元：みどりのまちづくりグループ 53ゼロ会 長谷川昇 住所：坂下町 5-1215-367

携帯：090-4465-5171 (みどりのまちづくりグループ <https://midorinomachi.jimdo.com>)